

発生動向の概況

夏に流行する感染症が多発しています。咽頭結膜熱（プール熱）は、過去 10 年で最多のペースで増加が続いています。特に松山地区で流行しているようです。例年 8~9 月にかけて流行のピークを迎える疾患ですので、今後患者数の増加と流行地域の拡大が懸念されます。これから学校等でプール使用の時期を迎えますので、タオルの共用を避け、手洗い・うがいを励行し感染予防に努めてください。手足口病は宇和島地区で多発しており、髄膜炎の合併症例も報告されています。高熱、頭痛、嘔吐等の症状がある場合には早めに医療機関を受診しましょう。ヘルパンギーナ（夏かぜの一種）は県下全域で多発しています。今後の動向に十分注意してください。

インフルエンザはようやく減少し始めましたが、松山、今治地区では 10 歳代を中心に発生しています。集団かぜの報告は、第 21 週（5/22~5/28）には中予、西条地区の小中学校 5 施設からありましたが、第 22 週（5/29~6/4）以降の報告は入っていません。ウイルス型は松山地区から B 型が分離されています。しばらくの間、手洗い・うがい等のインフルエンザ予防を続けてください。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は県下全域で発生していますが、特に今治地区で急増しています。水痘（みずぼうそう）は増加傾向です。流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）はほぼ横ばいで推移しています。四国中央地区での多発が続いています。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症
 三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 1 例 (O25)
 五類感染症 : 梅毒 1 例 (無症候)

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	1.9	減少傾向。松山、今治地区で 10 歳代を中心に発生。
咽頭結膜熱	2.0	過去 10 年間で一番多発している。松山地区の報告数が急増。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.1	県下全域で発生しているが、今治地区からの報告数が増加。
水痘	4.4	増加傾向。四国中央、松山、宇和島地区で急増。
手足口病	1.0	増加傾向。宇和島地区で多発している。
ヘルパンギーナ	4.0	県下全域で多発している。
流行性耳下腺炎	1.6	ほぼ横ばいで推移。四国中央地区での多発が続いている。
流行性角結膜炎	3.8	増加傾向。今治地区で多発している。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ：B 型インフルエンザは減少してきました。(中予)

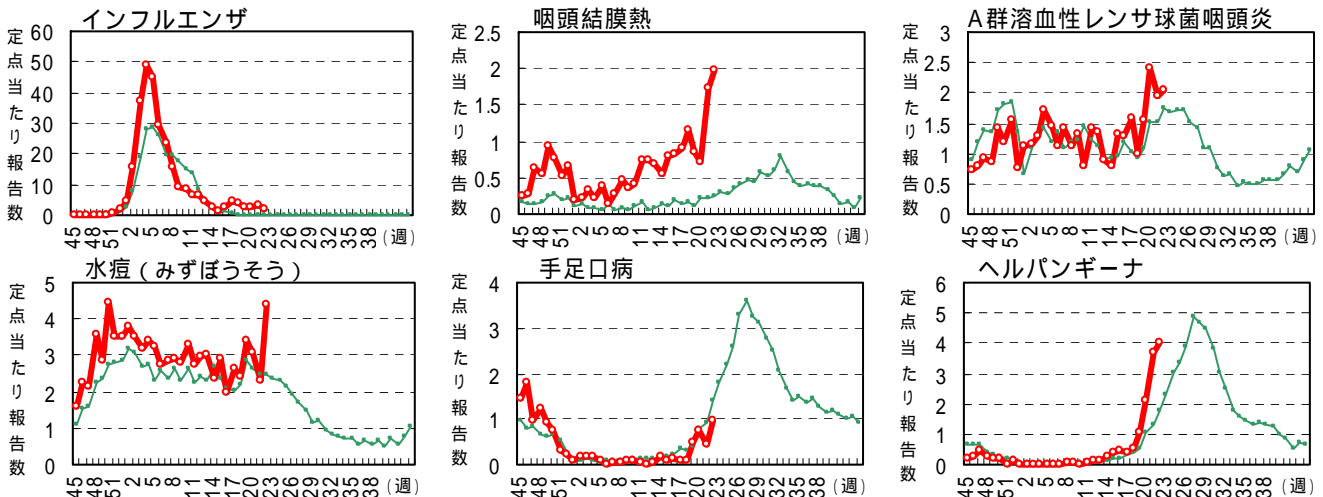
咽頭結膜熱：結膜炎を伴わないアデノウイルス感染症も含めて、増加しています。(中予)

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎：当科では急性系球体腎炎が数例続いています。患者 2 名はそろそろ退院ですが、本日も 1 例入院がありました。(南予)

水痘：増加しています。主に幼稚園や保育所での感染です。(中予)

手足口病：手足口病からのウイルス性髄膜炎が 3 例入院しました。今年の手足口病の発疹は従来の発疹より大きく、分布も広く分布する感があります。(南予)

過去 30 週の動向 (—○— : 過去 30 週の動向、 —●— : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
 本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 18 年 6 月 7 日現在

ヘルパンギーナが急増しています。3月下旬の患者から、コクサッキー（C）A10型が1株分離されましたが、現在中予地区の患者検体数について、検査中です。

手足口病も流行期となり増加傾向です。4月下旬の手足口病患者（咽頭ぬぐい液）から、CA4型が1株分離されていますが、今年の流行ウイルスはわかっていません。流行周期からみるとエンテロウイルス71型の流行が予測されます。宇和島地区からは、髄膜炎を伴う症例の検体が搬入されており、現在検査中です。

5月初旬以降の髄膜炎、上・下気道炎、熱性・発疹性疾患等の患者から、アデノ様ウイルス9株、エンテロ様ウイルス3株を分離し同定中です。

インフルエンザは、集団発生が5月下旬まで持続し、少数ながら患者報告もされています。定点の検体からの検出ウイルスは、5月に入ってからB型のみとなっています。

週別インフルエンザウイルス分離状況

型別	週期間	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	16	17	20	21	計
		12/26-	1/2-	1/9-	1/16-	1/23-	1/30-	2/6-	2/13-	2/20-	2/27-	3/6-	3/13-	3/20-	3/27-	4/3-	4/17-	4/24-	5/15-	5/22-	
Aソ連型	西条市						1	1	1	3	1	2	4		1	1	1	1			16
	今治市				2																1
A香港型	四国中央			2																	2
	西条市	4	2	4	3	4	2	1	1	1	1										23
B型	今治市			1	3	4	7														11
	松山市		2	1	2	1	2	1	1	2		1									7
計		4	4	8	8	11	12	2	2	3	1	1					6	1	1	1	56
B型	四国中央													1							1
	西条市																1		1		2
計	松山市															4					2
	計													1			6	1	1	1	5
計		4	4	8	10	13	13	3	3	6	3	3	4	1	1	1	7	2	1	1	88

過去5週 検出病原体（インフルエンザ以外）

（5月1日以降採取検体）

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
18	5/1～5/7	松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
19	5/8～5/14	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
20	5/15～5/21	松山市	感染性胃腸炎	アストロ	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月	2006					合計	
	2005	1	2	3	4	5		
ウイルス	コクサッキーA4					1	1	
	コクサッキーA10	1			1		2	
	エコー25				1		1	
	インフルAソ連		5	6	8	3	22	
	インフルA香港	4	40	10	2		56	
	インフルB				1	7	2	10
	RS	5	2		1			8
	ムンブス	7	1	3	4			15
	ロタ		2	16	11	6	1	36
	アストロ	4			1	3	1	9
	ノロ	54	29	9	3	1	1	97
	サボ	9	5	1	3	2		20
	アデノ	1	1	2				4
	アデノ1	1			1			2
	アデノ2	1	2	1		2		6
	アデノ3	5	1	2	1	3		12
アデノ5		2	1				3	
アデノ6	1				1		2	
単純ヘルペス1	1	1	1				3	
ウイルス計	94	91	52	38	29	5	309	
細菌	下痢原性大腸菌		2				2	
	カンピロバクター	1	6	1	1		9	
	A群溶レン菌	3	2	1	1	1	9	
	細菌計	4	10	2	2	1	1	20

臨床診断名別検出結果（2006年3月以降採取検体）

検出病原体	インフル	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	下気道炎	上気道炎	熱性けいれん	不明熱	合計
コクサッキーA4				1							1
コクサッキーA10					1						1
エコー25						1					1
インフルAソ連	11										11
インフルA香港	2										2
インフルB	8						1			1	10
RS							1				1
ムンブス						4					4
ロタ			18								18
アストロ			5								5
ノロ			5								5
サボ			5								5
アデノ1										1	1
アデノ2							1			1	2
アデノ3							1	1		1	4
アデノ6										1	1
ウイルス計	21		33	1	1	5	4	1	1	5	72
カンピロバクター			1								1
A群溶レン菌		3									3
細菌計		3	1								4

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第 22 週 (2006.5.29 ~ 6.4)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
四国中央				3	14	16	3	1	1			8	13	-	-						四国中央
西条	15		1	9	42	10	2	4	6			20	10		1		1				西条
今治	25		7	22	21	13	1	1	3			15	8		14						今治
松山市	58	2	53	22	89	54	5	3	14			50	21		9	-	-	-	-	-	松山市
松山	8		11	9	32	37	1	2	2			34	1			1					松山
八幡浜	8			7	12	6	2	1	2			13	4		6			2			八幡浜
宇和島	2		1	4	3	26	22		1			9	2				3				宇和島
愛媛県	116	2	73	76	213	162	36	12	29			149	59		30	1	4	2			愛媛県
1週前	195	2	64	72	238	85	16	8	34	1		136	44		27			3			1週前
2週前	177	1	26	89	226	114	28	9	36			77	58		31	1		6			2週前
3週前	179		32	57	222	126	18	5	34			40	40	2	28	1		5			3週前
0-5ヶ月					3	2						1									0
6-11ヶ月			11		12	8						11						1	1		1-4
1	1	1	14	2	18	27	16					45	1				2	1		5-9	
2	1		11	4	28	30	9	1				38	5							10-14	
3	7		6	8	27	34	5	2				27	13		2					15-19	
4	8		8	5	27	29	2	2				16	9		2					20-24	
5	7		12	12	18	12	2	1				6	10							25-29	
6	2		2	17	24	9	1	2				5	3		1					30-34	
7	8	1	1	9	11	1							8							35-39	
8	3		6	8	9	2		1					5				1			40-44	
9	7			3	6	5	1	2					4							45-49	
10-14	45		1	6	24	3		1					1		2					50-54	
15-19	19				3										1					55-59	
20-29 ⁵⁾	2		1	2	3										7					60-64	
30-39	3														4					65-69	
40-49	1														3	1				70-	
50-59	1														5						
60-69	1														3						
70-79 ⁶⁾	1																				
80-																					

定点当たり報告数

四国中央				1.0	4.7	5.3	1.0	.3	.3			2.7	4.3	-	-						四国中央
西条	1.5		.2	1.5	7.0	1.7	.3	.7	1.0			3.3	1.7		1.0		1.0				西条
今治	3.1		1.4	4.4	4.2	2.6	.2	.2	.6			3.0	1.6		14.0						今治
松山市	3.4	.2	4.8	2.0	8.1	4.9	.5	.3	1.3			4.5	1.9		3.0	-	-	-	-	-	松山市
松山	1.1		2.8	2.3	8.0	9.3	.3	.5	.5			8.5	.3			1.0					松山
八幡浜	1.1			1.8	3.0	1.5	.5	.3	.5			3.3	1.0		6.0			2.0			八幡浜
宇和島	.3		.3	1.0	.8	6.5	5.5		.3			2.3	.5				3.0				宇和島
愛媛県	1.9	.1	2.0	2.1	5.8	4.4	1.0	.3	.8			4.0	1.6		3.8	.2	.7	.3			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月7日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第 21 週 (2006.5.22 ~ 5.28)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん			
		R S ウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	2) 麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎		
保健所別	四国中央	26		1	1	13	1			2			13	11	-	-							四国中央
	西条	22		3	7	48	15			5			14	5		5							西条
	今治	22		4	9	32	9			2	7		19	3		13							今治
	松山市	98	2	42	26	97	22	3	3	9			27	13		5	-	-	-	-	-		松山市
	松山	34		12	11	25	11			2			47	3									松山
	八幡浜	9			12	20	7	1		9	1		11	5		4				3			八幡浜
	宇和島	6		2	6	3	20	12	1	2			5	4									宇和島
週推移	愛媛県	195	2	64	72	238	85	16	8	34	1		136	44		27			3				愛媛県
	1週前	177	1	26	89	226	114	28	9	36			77	58		31	1		6				1週前
	2週前	179		32	57	222	126	18	5	34			40	40	2	28	1		5				2週前
	3週前	232	1	43	37	168	90	4	4	32			19	41		16			1				3週前
年齢別	0-5ヶ月					2	3			3													0
	6-11ヶ月			7		14	10	1		21	1		5			1				2			1-4
	1	2		11	2	24	21	2	1	9			30	2					1				5-9
	2	3		12	3	30	13	12		1			36	5									10-14
	3	2		12	3	29	15	1	1				31	4		2							15-19
	4	4		7	13	26	9						16	5									20-24
	5	6		11	5	31	6						10	7		2							25-29
	6	13		2	15	14	3		2				5	2		2							30-34
	7	14		1	13	12	1		1				1	5									35-39
	8	7		1	7	8	1		1				2	7									40-44
	9	22	1		4	8	2		1					2		2							45-49
	10-14	96	1		6	27	1		1					4									50-54
	15-19	22			1	4								1		1							55-59
	20-29 ⁵⁾	2				9										5							60-64
	30-39	2														4							65-69
	40-49															4							70-
	50-59															2							
	60-69															2							
	70-79 ⁶⁾															2							
	80-															2							

定点当たり報告数

保健所別	四国中央		.3	.3	4.3	.3			.7			4.3	3.7	-	-								四国中央
	西条	2.6	.5	1.2	8.0	2.5			.8			2.3	.8		5.0								西条
	今治	2.8	.8	1.8	6.4	1.8		.4	1.4			3.8	.6		13.0								今治
	松山市	5.8	.2	3.8	2.4	8.8	2.0	.3	.3	.8		2.5	1.2		1.7	-	-	-	-	-			松山市
	松山	4.9		3.0	2.8	6.3	2.8		.5			11.8	.8										松山
	八幡浜	1.3			3.0	5.0	1.8	.3	2.3	.3		2.8	1.3		4.0				3.0				八幡浜
	宇和島	.9		.5	1.5	.8	5.0	3.0	.3	.5		1.3	1.0										宇和島
	愛媛県	3.2	.1	1.7	1.9	6.4	2.3	.4	.2	.9	.0	3.7	1.2		3.4				.5				愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は5月31日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2006年5月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス感 染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				ドメチンリン耐性黄色ブ ドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球 菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性				
保健所別	四国中央	3	3				1	1		2	2						四国中央
	西条	3		3						1	1		6				西条
	今治	2	2							2	2						今治
	松山市	6		6	5		5	1		1	2	1	1	-	-	-	松山市
	松山	3	3		2	2		1	1		2	2		1			松山
月推移	八幡浜 宇和島				1	1											八幡浜 宇和島
	愛媛県	17	8	9	8	3	5	3	2	1	13	12	1	22			愛媛県
	1月前	10	5	5	6	1	5	3	1	2	6	4	2	21	4		1月前
	2月前	17	6	11	2	1	1	5	3	2	16	12	4	21			2月前
	3月前	9	5	4	3	2	1	5	3	2	10	10		14	3		3月前
年齢別	0													1			0
	1-4																1-4
	5-9																5-9
	10-14																10-14
	15-19	2		2							1	1					15-19
	20-24	3	2	1	1		1				2	2					20-24
	25-29	2		2	2		2	1	1		3	2	1	1			25-29
	30-34	5	3	2	1		1				5	5					30-34
	35-39	3	2	1	1		1	1	1								35-39
	40-44	1		1													40-44
	45-49	1	1								1	1					45-49
	50-54				1	1								1			50-54
	55-59													1			55-59
	60-64																60-64
65-69													2			65-69	
70-				2	2					1	1		16			70-	

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	3.0	3.0				1.0	1.0		2.0	2.0						四国中央
	西条	1.5		1.5						.5	.5		6.0				西条
	今治	2.0	2.0								2.0	2.0					今治
	松山市	1.5		1.5	1.3		1.3	.3		.3	.5	.3	.3	-	-	-	松山市
	松山	3.0	3.0		2.0	2.0		1.0	1.0		2.0	2.0		1.0			松山
愛媛県	八幡浜 宇和島				1.0	1.0											八幡浜 宇和島
	愛媛県	1.5	.7	.8	.7	.3	.5	.3	.2	.1	1.2	1.1	.1	3.7			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月7日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第19、20週 (2006.5.8 ~ 5.21)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻しん
19週	愛媛県	2.9		.9	1.5	6.0	3.4	.5	.1	.9			1.1	1.1	.3	3.5	.2		.8		
	近畿県	香川県	1.6		1.2	.7	5.4	1.7	.9	.3	.4			.1	1.3		1.7				
		徳島県	1.4		.3	.7	4.2	4.6	1.0	.1	.8	.1		.6	2.7		.3				
		高知県	.1		.2	.8	4.3	3.5	.3	.2	.6	.0		.3	1.0		1.3	.1			
	全 国	.6	.0	.6	2.0	5.8	3.2	.2	.4	.6	.0	.0	.3	.0	1.6	.1	1.3	.0	.0	.4	.0
	北海道	1.9	.1	.6	3.7	3.7	2.7	.0	.2	.5			.0	1.8	.0	.8					.0
	東北	1.0	.1	.3	1.9	5.8	2.5	.1	.6	.5	.0		.2	1.5	.1	1.1		.0	.6		
	関東	.1	.0	.5	2.4	5.7	3.0	.1	.5	.7	.0	.0	.3	.0	1.2	.2	1.7	.0	.0	.5	
	甲信越北陸	.4	.0	.6	3.0	7.6	3.8	.2	.3	.5	.0	.0	.2	2.9	.0	1.1			.5		
	東海	.3	.0	.6	1.8	5.2	3.4	.8	.5	.7			.2	.0	.5	.0	.5	.0	.1	.4	
近畿	.6	.0	.9	1.4	6.2	3.0	.2	.2	.6	.0	.0	.3	1.2	.0	1.0	.0	.0	.5			
中国四国	1.2	.0	.7	1.4	6.0	2.9	.3	.3	.6	.0	.0	.5	.0	1.7	.0	1.8	.0	.0	.4		
九州沖縄	.7	.1	.8	1.8	5.9	3.9	.2	.4	.8	.0	.0	.5	1.9		1.9		.1	.2			

(2006.5.18集計)

20週	愛媛県	2.9	.0	.7	2.4	6.1	3.1	.8	.2	1.0			2.1	1.6		3.9	.2		1.0		
	近畿県	香川県	1.8	.1	1.3	1.7	4.8	2.3	1.5	.7	.5			.4	1.6		.3				
		徳島県	1.0		.2	1.0	4.0	2.0	.8	.1	.5	.0		.9	.0	2.1					
		高知県			.3	.6	2.8	3.8	.4	.2	.4	.1		.8	1.0		1.0			.3	
	全 国	.9	.0	.7	2.5	5.9	2.4	.3	.6	.7	.0	.0	.5	.0	1.7	.0	1.1	.0	.0	.4	.0
	北海道	3.5	.0	.4	4.3	3.7	1.8	.0	.2	.6			.0	2.0	.2	.2			.1		
	東北	1.5	.1	.2	2.4	5.8	2.2	.1	.9	.6			.3	1.6	.0	.8		.0	.5		
	関東	.1	.0	.7	2.9	5.6	1.9	.1	.8	.8	.0	.0	.6	.0	1.4	.0	1.4	.0	.7	.0	.0
	甲信越北陸	.2	.0	.6	3.9	7.9	3.0	.3	.4	.5			.4	2.8	.0	.9			.4	.0	
	東海	.4	.0	.7	2.2	5.5	2.6	1.2	.7	.7	.0		.3	.0	1.6	.0	.6		.0	.3	
近畿	.7	.1	.8	2.0	6.2	2.5	.3	.4	.6	.0	.0	.4	.0	1.3	.0	.6		.4	.0		
中国四国	1.3	.0	.6	1.8	6.0	2.3	.4	.5	.7	.0	.0	.9	.0	1.7		1.3	.0	.0	.2		
九州沖縄	1.4	.1	1.0	2.0	6.0	2.8	.2	.5	.9	.0	.0	.8	.0	2.1	.1	1.6	.0	.1	.3	.0	

(2006.5.25集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第19、20週 (2006.5.8 ~ 5.21)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																		
	疾病名	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス		(6) パラチフス	(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎 (ウエストナイル脳炎を含む)	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(22) ブルセラ症	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症
第19・20週報告数	全 国	3	10	2	2	83	3	10		1		15	1				5					10		24	3	1	1	7	6	27	4			18	2		1		
	四 国	愛媛県																																		1			
		香川県																					1																
		徳島県					1																																
		高知県																																			1		
	ブロッケ別	北海道						1																2															
		東北					19		1				13																								3		
		関東	3	3	1	1	20	2		1					1			3					2	10	1		1	1	2	1	18	3			6			1	
		甲信越		1			4		4															4	2											1	2		
		東海		2		1	16		1				1											1	4				2	2	1	1			1			1	
近畿			3	1		10		1										1					5			2			2	5				2			2		
中国四国						3		1				1											3				1								4				
九州沖縄		1			11		2										1						1					1	2					1					
週推移	全 国		5			53	1	5	1			9					2					6	14	2	1	1	5	2	12	2			10	1		1			
		3	5	2	2	30	2	5				6	1				3					4	10	1			2	4	15	2			8	1					
			5	2	1	23		2				4	1										2	7	3			1	11	1			1	1			2		
		7	4			22		10	1	1		4					1						5	9		3	1	3	7	1			8	1			4		
2006年累積数	全 国	15	170	35	12	318	30	165	9	8		50	15		1		16					122	252	84	83	7	69	50	413	30	7		214	24	1	28			
	四 国	愛媛県		2			5		3			1												1	1	1		1		2				1					
		香川県							1														1	2						1				4					
		徳島県					10																	3										2					
		高知県		1					1															1			1			3				10					
	ブロッケ別	北海道					3	7	8	9				1									5	7	4	2		5	4	13	1			3					
		東北		5			28	2	6	1		20						1					2	9	6	4	3	3	16		1		15				2		
		関東	9	77	24	10	82	8	36	4		4	7			1		10					38	107	25	30	6	25	17	226	14	4	56	8	1	10			
		甲信越	2	13	3	1	17	3	10	1		3												13	6	7	7	7	4	18	5	1	9	3			2		
		東海	1	13	2	1	42	3	23			3	4						1				23	36	11	7		6	9	40	2	1	26	1			3		
近畿			49	5		48	1	45	2		2	3						2				27	62	21	11	1	8	9	74	5		26	2			5			
中国四国		1	6			50	1	28			7							1				11	15	7	10		11	3	16	2		33	3			2			
九州沖縄	2	7	1		48	5	10				11						1					3	10	3	12	4	1	10	1		46	7			4				

医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.5.25集計)